

HIV-1 Gag p55

05-009 20 µg, 05-010 100µg

HIV-1 Gag p55 は、エイズウイルスの増殖に必須のコア構造を構築する数種のタンパク質の前駆体である。このタンパク質は、HIV-1 のプロテアーゼにより、まず中間体の p41 と p15 に切断され、さらに p41 がマトリックスタンパク質 p17 とカプシドタンパク質 p24 に、p15 がヌクレオカプシドタンパク質 p7 と機能不明の p6 および p1 にそれぞれ切断される (1)。

本品は、HIV-1 ウイルスゲノム (サブタイプ B (2)) の *gag* 領域にコードされている p55 遺伝子をプラスミドにクローニングし、大腸菌で多量に発現させ、クロマトグラフ法などにより高度に精製したものである (3)。エイズウイルス粒子から精製された p55 と同じく、分子量が 55 kD である (図 1)。

用途

- 1) HIV-1 のプロテアーゼの活性測定に、本来の基質として、最も適している。
- 2) ウェスタンブロット法や ELISA 法を用いた抗 HIV-1 Gag 抗体の検出に使用できる。抗 p17 抗体、抗 p24 抗体、抗 p15 抗体などすべての抗 HIV-1 Gag 抗体を同時に測定できる。

製品の性質

純度：SDS-PAGE (CBB 染色) で 90% 以上が p55 タンパク質
濃度：0.5 mg/ml (BCA 法で決定)
性状：20% グリセロール, 20 mM Tris-HCl (pH 7.5), 50 mM NaCl, 10 mM メルカプトエタノール
保存：-20℃ (長期保存は-70℃)

データリンク GenBank: [AAA44988.1](https://www.ncbi.nlm.nih.gov/nuccore/AAA44988.1)

文献

1. Freed, EO. "HIV-1 gag proteins: diverse functions in the virus life cycle." *Virology* **251**:1-15 (1998) PMID: [9813197](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/9813197/)
2. Adachi, A. *et al.* "Production of acquired immunodeficiency syndrome-associated retrovirus in human and nonhuman cells transfected with an infectious molecular clone." *J. Virol.* **59**: 284 -291(1986) PMID: [3016298](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/3016298/)
3. Saito, A. *et al.* "Overproduction, purification, and diagnostic use of the recombinant HIV-1 Gag proteins, the precursor protein p55 and the processed products p17, p24, and p15." *Microbiol. Immunol.* **39**:473-483 (1995) PMID: [8569532](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/8569532/)

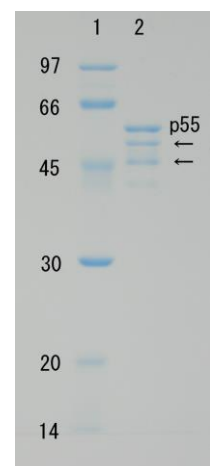


図 1 HIV- p55 タンパク質のポリアクリルアミドゲル電気泳動 (矢印は分解産物を示している)